

バストス週報

霹靂 37

第1062号
昭和四十五年
九月十四日
発行
Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua. Pres.
Vargas 188
C. Post. 112
Fone. 40
BASTOS
C. P.
Annual
Cr. #
18.00
Adian.

№1062. BASTOS. 14 de SETEMBRO de 1970. O PROGRESSISTA REG. Nº 2695 SAO PAULO. A.P.

建国祭

九月七日はブラジルの独立祭で、ブラジル史中最も大きな記念日である。ブラジルがポルトガルの海将カブラルの率いる船隊によって発見されたのは一五〇〇年四月二十二日というから、今を去る四七〇年の昔である。当時ポルトガルは欧羅巴先進国で、大船隊を以てアフリカの南緯をまわり、東洋貿易を開いていたから天したものだ。ブラジル発見後、ポルトガル人は続々と渡伯し、各地方に植民地を建設した。

それからナポレオンの対英封鎖令に依りなかつたポルトガル、ドン・ジョアン攝政がナポレオン軍のホコ先きをかわしてブラジルへ遷都するまで一八〇八年一月一三百年あまりブラジルはポルトガルの臣国で、単なる植民地でしかなかった。

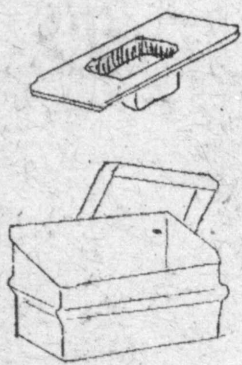
総督と、その軍隊に支配され、植民地の利潤は本国に吸い上げられ、民間ではポルトガルから開放され、独立しようとする機運が醸成しかけた頃であった。欧州諸国はナポレオンの軍靴に蹂躪されたが文化の香りは高かつた。ポルトガルから逃げ出したドン・ジョアン攝政は、一万余人の軍隊や家臣とその家族たちを引き連れ、それと共にヨーロッパの文化を持ち込んで来たので、土着のブラジル人は目をまわしたことであろう。

当然の成行きで、ブラジルも独立して、ドン・ジョアンのような立派な王様に君臨してもらいたいと、願ったにちがいない。ブラジルの独立は、子のドン・ペドロ一世の時成就されたが、その遠因となつたものは、父王ドン・ジョアン攝政の渡伯、遷都によると多いという。ドン・ジョアンは一八一八年リオに於て即位した(母親のドーナ・マリア一世は病身のため、息子のドン・ジョアンが攝政していたものである)ので、植民地ブラジルは、ポルトガル王朝時代を出現し、六世の善政によって大いに繁栄したといふ。しかし一方では、ポルトガルから来た王族貴族たちの上層階級と在来の移民層は事毎に対立し、伯人の反感を高め、直相の悪化を見るに判り、総督政治へ

CASA TARODA

太郎田屋商店

エステルニット
ブラジリッチ



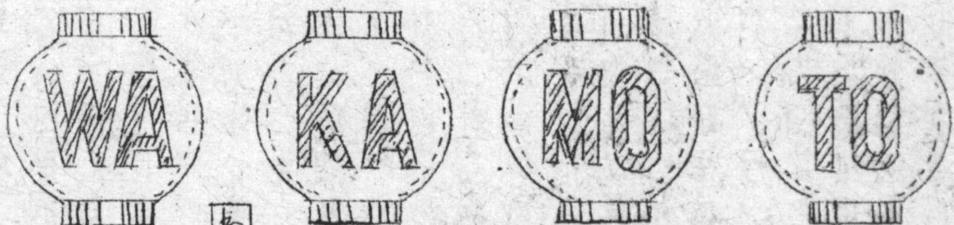
大小中各種
水槽ダング
五百リットル
二百五十リットル
百リットル

品物切れにならないうちに御来店の上で実物を御覧下さい
御勝手用のピーヤ(流し台)

只今左の品物を破格の御値段で
提供中でございます。

急告

わかもと製薬株式会社
わか美容化学研究所



美しいお肌が生れるひみつ説明入り
わかクリーム
昼 乳液
ウニベルサル
バニシング
夜 コールド



胃腸の強加に
衰弱の恢復に
酒の呑み過に
ガンの予防にわかもとを

わかもと



の不满が次第に根を張り、各地で兵乱が起った。そのうち、ホルトガルとフランスは講議條約が結ばれ、フランス軍はホルトガルから退いたときいて、欧州から来ていた上層階級は一時も早くブラシルから故国ホルトガルへ帰りたいがた。ホルトガル本国からも、ドン・ジョアン六世の帰国を促してやまない。ドン・ジョアンは、皇太子ドン・ペードロを摂政としてのこし、一八二一年八月ホルトガルに引上げた。

皇帝が居なくなる、ブラシルは又元の植民地である。折角繁栄に向つて来たブラシル人は、生産の利益を本国に吸収されてはたまらぬ。いっそ独立した方がましだと独立運動は日ましに盛んとなり、ドン・ペードロをもホルトガルに呼び戻す。父ドン・ジョアンの胸中がわかれ、ドン・ペードロを国王として独立計画を立ている代表同志は国民署名をとつて、ペードロに差出し、ブラシルとどまることを乞うた。

ドン・ペードロには国民の熱意に動かされて帰国を思いとどまらなかつた。ドン・ペードロは、國論の統一をはかるため各地を訪れ、機を見ている。一八二二年九月七日遂にサントスからサンパウロへ帰還の途中、イピランガ丘でジョゼ・ボニファシオの手紙を持った使者に出会った。使者は本国の父王から帰国督促の書状をも渡した。ジョゼ・ボニファシオの手紙には一時も早く決心しないと機を逸すること書かれてあつたので、決然としてホルトガルの帽飾りを引きちぎつて、独立宣言をしたというのだが、一独立の叫びなる絵画は、よく当時の様相を画き出していると思ふ。

このドン・ペードロの独立宣言により、ブラシルはホルトガルの属領からはなれて独立国となり、九月七日はブラシルの建国祭として国民の胸に強く焼きつけられ、新興国として世界の舞台にデビューすることになった。

日本のように建国祭が二月十一日はいかん、歴史的根拠があいまいだなどといつてゐるのに比し、ブラシル独立建国祭は実に鮮明である。もし日本が鮮明な印象をのぞむなら、終戦記念日を選んだらよいであろう。古い日本は歴史の中の国として、新しく甦生した新日本の第一歩踏出した大切な日である。敗戦などという感情に捉われず復活の巨歩を踏み出した建国祝祭日とすべきであらうと考える。古いばかりが名誉ではないと思ふのである。

次にブラシル初代の皇帝ドン・ペードロ

盛業中の

バール

インポリヨ

居抜のまま

譲渡 いたします

(人手不足のため やむを得ず売ります)

別に、電話の売物があり

希望者は御来店下さい

ロードビアリオ近く

バール水口

一世は、即位当時は英雄的な印象を国民に与えたが、元来専制君主の血を引いて居て、国民からの信頼を裏切る専横が重なり、遂に反乱が起き、王位を失つた。五才になる王子を即位せしめ、ジョゼ・ボニファシオを攝政にして自らはホルトガルに去つてしまつた。一八三一年四月のことである。

次に佐藤常藏氏の一文を借用してドン・ペードロ一世像を眺めてみたい。九月七日のブラシル独立記念日が近づくと、浮ぶが、かのイピランガ丘上に、独立の死かゝの叫びをしたドン・ペードロ一世の生涯ほど多彩にして小説的のものはない。彼は一七九八年にホルトガルに生れて一八三四年に同じくホルトガルに長逝したが、一八三四年に同じくホルトガルに長逝した。二十四才の攝政王子であつたから、若くして既に世に名を馳せていた。彼は、一八二一年にブラシルの王子となり、一八二一年にはブラシル摂政の任につき、一八二二年には遂にブラシルの独立と共に皇帝に即位し、一八三三年の退位までは目まぐるしい政変や動乱を経験している。

ドン・ペードロは、その比較的短かい生涯を通じて、ホルトガルとブラシルの二重の国籍を有し、又ブラシルとホルトガ



São Paulo Minas Corretora de valores Mobiliários LTDA

Programa São Paulo/Minas Fundo de Investimentos

コロニアの皆様

サンパウロ・ミナス投資信託

伯国証券界にその名を誇るサンパウロ・ミナス投資信託が
斯界に有名となっているのは、何故でしょう。

安全と有利と確定で

皆様の大切な財産づくりにはこれほど有利な投資法は他にない
からです。ではその仕組みについて説明しましょう。

◎ サンパウロ・ミナス投資信託のしくみ

一 法定安全性

中央銀行、サンパウロ証券取引所の監督下にあり、各投資者の
名義でバンク・イスタド（聖州立銀行）に預金されます

二 投資信託の種類

A 毎月掛投資信託 毎月掛金の中に自動的に生命保険が加
えられて居る年令は十六歳より六十歳までです。

途中解約自由で、その時は復利計算でお支払致します。
若し御不幸の場合、自然死は三万コントス以内は期限な
しに支払います。事故死の場合はその倍額です。三万コ
ントス以上は、九ヵ月以後に支払い、同じく事故死は倍
額です。

B 一時金投資（アジショナル）期限なしで何時でも換金
自由です。これは実績配当によるもので、最高の利廻り
となります。

C 特別転換預金（元金保証と実績配当の組合せ）文は一時
金を投資された金額に対して、毎月確定された利子を受
け取られ、これを自動的に毎月掛投資信託に繰り入れら
れますので最も高利廻りになりますので御有利な投資です。

申込所 バストス代理人

木林 重 春 夫

（木林 重 清）



サンパウロ・ミナス投資信託会社日本人部
聖市本社内 地方総支配人

倉 場 秀 太 郎

4
ルの二つの王冠を戴きその後二度の結婚によつてオーストリー王家とフラン王家並びにドイツのハウスブルグ王家との直接間接の血縁を持つなど、その伝記を学んで興味深いものがある。

数奇且つ変転極わりなき彼の人生には、E. UNA VIDA FASCINANTE の語が如実に当てはまるような気がする。彼の人柄を簡単に表現すれば、善悪の両面を併せもつ非凡の天才児であり、少なからず暴君風のところもあつたが、それが彼の人間の魅力となつていたのである。従つてドンペードロの人物観は歴史家や著述家各々によつて必ずしも一致していないが、ほとんどの書に放縦気ままな性格が描かれてゐる。さりとして、それだけで、彼の人なり全体を批評するのは、当を得ぬであらう。彼は、事実自由奔放の性癖はあつたが、同時に俊才の素質を備え、特に語学に堪能で、芸術をよく理解したことは、ドンペードロ二世に相通するものがある。

考えて見ると、フラジルの独立は、ドンペードロが皇太子として在伯中だったことが比較的スムーズに行われたようでもある。

糸音

海外に光を掲げし人 25

前田常左衛門傳

前田さんの多年にわたるあらゆる面から市の発展のため尽力した功労を認めて市民権を与えることになり、一九六三年八月二十五日、日本人前田さんに、イツペラーバ市民権の授与式が行われた。

授与式は、イツペラーバ市会議事堂で、市長、裁判長、その他市中の有力銀行頭取ウ口州モチアア線の奥に腰を据えよく奮など、日伯人名士およそ百人が列席して行斗努力の甲斐あつて現在では、耕作地われたが、この日、日系の田村幸重連邦下所有面積は三千五百三十町歩（別に、院議員夫妻も、とくにその席に立会つて関原始林二千四百二十町歩）農耕用トラ係者をよろこばせた。

なお、前田さんの栄誉はそれのみには止棉花千五百トン、米一万五千俵、玉蜀黍五万俵、大豆六千俵、牧牛十五百頭「星と十字協会」から、農業功労章を、またラテン、アメリカ新聞協会からツイボリト、シヨゼ、コスター文化勲章が贈ら

れた。おなじ日に三つの授章、これほど名誉があるうか。……これほどの日本人がほかにあ拓した。前田氏の伯国における奮斗史つたであらうか。……しかし、彼の胸間を飾は、同時にサンパウロ州の奥地開拓史るこれらの勲章は、決して誰からも無爲にであり、伯国における日本移民の生き

もつたものではない。た苦才史でもある。彼自らの奮闘によつてかちとつたものな前田氏の伝記を讀んで感知されるこのだ。輝く勝利……彼の一貫したヒューマニズムと、不撓不屈の開拓魂は、いまや、そ極主義とを以て、生涯を貫らぬき、働の手に、また孫にという具合にうけつがれき通したことである。

おしらせ

生長の家講演会

期日 九月二十一日午後七時半より
場所 バストス生長の家イグレシマ
講師 中央線タウハテ在住

渡部孝磨先生

主催バストス誌友会

パウリスダ第一連会一般練成会

期日 九月二十五日自至三日間
場所 バストス生長の家イグレシマ
会費、食事付き一日五クルゼイロス
講師

村上重美 理事外数名

萬障御縁合せ多数御授講下さい

尊重されて、前田家の事業は無限に、繁栄発展への道を辿ることであらう。

あとがき

今から七十六年前の、明治二十年の、佐賀県伊万里市南波多町の農家、前田常左衛門氏は昭和二年、四十二歳の時、家族同伴渡伯した。

そして現在まで三十五年間、サンバウ口州モチアア線の奥に腰を据えよく奮など、日伯人名士およそ百人が列席して行斗努力の甲斐あつて現在では、耕作地われたが、この日、日系の田村幸重連邦下所有面積は三千五百三十町歩（別に、院議員夫妻も、とくにその席に立会つて関原始林二千四百二十町歩）農耕用トラクタ外三十二台、生産する農作物は棉花千五百トン、米一万五千俵、玉蜀黍五万俵、大豆六千俵、牧牛十五百頭という大農場主となられた。

氏は、在佐賀県人は勿論、在伯日本人の誇りであるばかりでなく、ブラジル農業界の重鎮である。南米大陸の原

始林にいどんで、よくこれを克服、開拓した。前田氏の伯国における奮斗史は、同時にサンパウロ州の奥地開拓史であり、伯国における日本移民の生き

日語生徒
お話大会 つづき

総評 小澤将男講評委員長
次々と、各担当委員の方々が申述べられましてので、私として申すべきことはありませんが、本日の大会出場までの各学校の先生方並びに父兄の方々のお力添えによりまして、百名に迫り出場者を得て盛大に催されました事は、偏りに先生方の教への賜と、深く深く感謝の意を捧げる次第でございます。

只二三注意をすることは、朝おきました、ご飯をたべました、あいさつしました、学校へいきました、の如きをもつと気づかぬように訂正、即ち文の構成を改めれば、もつと立派な成績をあげられるものと考えられます。

次に聞いていて其の弁論調から、パカエソブ調、アダマンチーナ調をしれるようになく、生徒独自の熱と力あるものに育成されますれば、来年はもつと素晴らしい成績を挙げられるものと信ずるものがありますれば、何卒、尚一層の精進を皆様並びに、先生方にお願ひ致しまして、委員長としての挨拶を終らして戴きます。

賞品、表彰 (司会者)

閉会の辞 城戸 虎雄 氏

皆様には、長時間を真剣に拝聴されました事に深く敬意を申し上げます。本日は遠くマリアより多勢の参加を得られました事を感謝する次第であります。終りに臨みまして、来年も又元気で本年以上の成績を挙げられますことを祈りまして、閉会の挨拶にかえさして戴きます。

石橋長児氏 (去る八月末)
三重県民功労章を授与せらる

表彰状

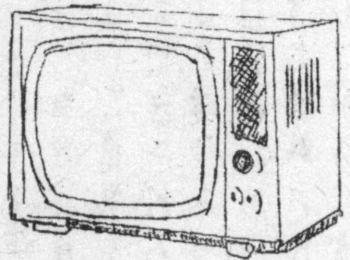
石橋 長児 殿

貴殿は本県出身ブラジル移住先駆者として農機具の開発製作に多岐多岐の指導に献身奉仕し在伯日本国民の社会的経済的地位の向上と日伯親善関係の増進に寄与せられると云に郷土三重県発展のため貢献せられたその功労はまことに顕著でありますよって三重県表彰規則により県民功労者として表彰します

昭和四十四年十一月二十三日
三重県知事 田中 覚

オセチ号

ELETRO RADIO ORIENTE



- テレビジョン各種
- ステレオ電蓄各種
- ラジオ・ピアノ・金庫・タイプライタ
- 扇風機(ヴィンチラドル)ラジオトランジスタ
- 冷蔵庫(ジュラテイラ)洗濯機(ラーバロッパ)
- その他何でもあります

家庭用電気器具類各種一切

ガルサ市ルア、エイトロ、ペンテアード 一一一番

八卷兄弟商会

ガルサ電話七三番・C.P.ニ七九番

御注文と、お問い合わせはバスト入市、ツッキデカシマス街角

代理店 宇佐美 宗一

電話店 一四六・宅 一二五番

ドンペードロ一世の横顔

(二頁上段よりつづく)

ドンペードロ一世が文才に富み、詩人としての豊かな天分をもっていたことが、ドンペードロ二世にも影響していたともいえる。つまり、ドンペードロ二世の詩的風格は、偶然の賜でないことが知られる。唯、ドンペードロ一世がオーストリーの女王シオポルシナと結婚後に、ドミチラ、デカストロ夫人(マルケイザ、デサントス)を宮廷に招いて愛人としたポヘミアンの態度は、謹厳高潔な学者肌のドンペードロ二世と全く相反している。しかし、そうしたドンペードロ一世を単に恋人に溺れた振舞と見るのは当たっていない。彼は英才に多い性質として、理想とする女性を熱愛し、また熱愛されることに生甲斐を求めたのである。それは強ち貞淑や賢婦型の人ではなく、燃えるような情熱を感じ得る女性であったことが想像される。つまり、シオポルシナはよき妻であり母であつて、ドンペードロに誠心から敬愛を捧げたが、彼の渴望する情熱さに欠けていた感がある。しかしながら、当のドンペードロがシオポルシナに相應しい夫であつたかわ疑わしい。

次は、ドンペードロの親子関係であるが、彼は最初の結婚によつて一男四女を恵まれたことは、幸福者として欣ばしい限りではあつたが、ドンペードロ二世が五才の時生別してポルトガルに去つたことは歴史に見る通りである。この点、彼等親子は家庭的に幸福であつたとは言えない。むしろ一國の王子又君主なるがための悲劇であり、王冠による拘束であらう。

これからドンペードロ一世の生立立ちを見るとして、彼とナポレオン一世とに奇異な因果関係のあることを悟るのである。運命の星によるのか、ドンペードロは、ナポレオンがエジプト遠征をなした一七九八年に生れ、ナポレオン崇拜の雰囲気の中に養育されたことが、彼の将来に大なる影響を及ぼしている。彼は幼年期に、フランス軍人を模倣した服を着用して、ナポレオンを稀代の英雄と讃えて父のドン、ショアン六世を始め側近者を困らせたものである。

ところで、一八〇三年にナポレオン軍の総司令官シュノー大將が軍争條約改正のためリスボンを訪れた時の印象は、当時五才のドンペードロにとつて忘れ難いものとなつた。その後ナポレオンは、対英経済封塞の目的で、ポルトガル対英国の通商協定の

Fabrica de Granito

Avenida Rio Branco nº 515, C. Post. 23
ADAMANTINA C. P.

日本式及ブラジル式
墓 碑 記念 碑
胸 像 石 燈 籠
石 臼 もち 臼

石材美術彫刻類一切
古い墓碑の修理も致します
アマンチーナ市リオブランコ大通り

大西石碑工場

大西文吉 郵函 二十三番
電話 五一五番

破棄をドン、ショアン六世に迫つたが、それに応じなかつたので、ナポレオンは怒つてポルトガルの攻略を企て、シュノー大將を司令官とするフランス軍の精銳をポルトガルに向けたのが一八〇七年であつた。

そこで、軍略家としてよりは優れた政治家であつたドン、ショアン六世は、巧みにナポレオン戦争を脱し、ポルトガル王家をブラジルに遷すべく家族を伴つてリスボンを出発したのが一八〇七年十一月二十九日であつた。

トラファルガーの海戦に敗れ、更にワテルローの敗戦によつてセント、ヘレナに流刑された風雲児ナポレオンは、孤島に配所の月を望みながらポルトガル攻略戦を追回し、自分からうまく逃れたのは、ポルトガルの彼(ドン、ショアン六世)のみである。と口吻をもらしたものである。

さて、リスボンを出発したドン、ショアン六世の帆船が大西洋を渡つて次第にブラジルに近づき、一八〇八年一月二十三日バイアのトリドス、オス、サントス湾に着いた時にドン、ペードロは十七才であつたが、夢に描いていた新天地を目のあたりに見て胸を躍らせた。

ドンペードロが天才的素質をもつていたことは先きにも述べたが、彼のブラジル移住前は一定の教育方針によらず、数名の教師の指導を受けている。殊に科学と芸術については、型にはまつた教授法によつたかつたことが、彼をして自由に思索し、智識慾を伸ばしめた。ドン、ペードロが物心つくに當つて、最初に読み書きを教えたのが、マリア、シユノベバ、ド、レーゴという女教師と、アントニオ、デ、アラビダ修道士である。

彼は幼くしてフランス語を習得し、或はラテン語の詩を読むなど驚くべき早熟さを示した。又、彼の教育に關して最も大きな影響を与えたのは、ポルトガルの前デンマーク駐在大使ショアン、ラ、メ、イ、カである。佐藤常雄氏(ラジル風物記より)以下次号

告知

中学入学手つづき

去る六月入学手つづきをしなかつた人のために

◎九月十四日より

〃〃〃十六日までの

間に再度の受付を

いたします。

用紙は学校事務局にあります。

INSCRIÇÃO DE EXAME de Admissão para 1º serie Ginásial

DIRETOR: MINORU SASAKI
校長 佐々木 稔

迷いエービン

- SR. Toyoko Akutagawa Tamiko Hara
- " Yorio Toyonaga
- " Tadayuki Shimura
- " Sizuo Narimatsu Banco
- " Tokutiro Sassaki Rua Americo
- " Paulo Masahi Haranaka バスト週報社

訂正

前号「お話大会」記事中指導 小澤将男とあるは誤り
澤田律子 と訂正いたします。

盛大なるマルシヤ

独立祭の学生マルシヤは、バストス名物の一つであるが、年々盛んになる模様、州立中学、サンシヤゼー中学、バンクが前後となり、国旗、州旗、十数流を吹き流し騎鼓堂の行進である。両中学生の間には、グルッポの生徒も行進にまじり、街角で拝観していると、頭尾の通過におよそ一時間を要し、コレシオや商業生まで加えると、二千人以上もあるのではなからうか。四列縦隊が歩調を合せて行き過ぎるさまは、何としても盛観の一語につきる。

ショップダンスンテ

ロータリークラブでは、九月五日(土)午後十時より州立中学校の校庭で、第一回フェスタデショップを催した。かねてカネコンの協力をした人は、これが入場券の代り、校庭にメーザを並らべ、そこでタラ腹ショップを呑むわけだが、いかに呑ん平でも、カネコン代を浮かす程やたら、おなかパンクしてしまう。主催側では、メーザ代もとるから大儲けという次第。屋内体操場では、バイレが始まり、深更まで紳士淑女が敬を尽し、バストス外からも多数の来客があつて大賑わい。楽しい一夜であつた。主催者は予期以上の成功に恵比須顔、十月の運動会も盛に挙行できると大喜びである。

セマーナ・パトリア

九月七日独立発進の一週間を愛週間と呼び、国都やリオ、サンパウロなど種々な催しが行われるが、バストスでも州立中学が主催で、五日、六日、七日の三日にわたり、展示会を開いて一般に公開した。出品は、ブラシルの歴史、産業、美術に関する統計、写真や模型などの外、生徒の作品、絵画、手芸品、古典楽器など多岐をさわめていた。全教室を開放し、出品点数は恐らく千数百種にのぼつていた。中学生の催しとしては見事なエスボツソンであった。

俳句研究会おしらせ

日時 九月二十日(日)夜七時半
会場 糸音居
席題 出席者各人一題宛

念腹先生送(八廿分)

身寄りなき人焚火にて鬮焼く 南嶺
袖も衿もほつれ外套着るをいぬ
凍蝶の翔たんとしては吹き倒れ 耕雨
凍蝶をつまむ指打つ羽根強し 糸音
杖牧や学質玉面のキと亮る
ペルシヤ猫王子の如く汗に眠る 寿和
冬海や技術移民は二十歳前
かまど猶此の頃可愛げととなぐ 武二郎

商売するなら日本

司会「何が一番印象にのこりましたか」
 小茂田さん「何しろ三十五年も前にとび出した故郷です。メツタに通信したこともないところへ不意に帰ったのですから、歓迎を受けることなど夢にも考えていません。尤も姉は一人居りますし、二三の友人も居りましたけど、小茂田の弟がブラジルから帰って来たげなと噂が立ちまして、今日はどこ、明日はかしこと方々から夕食の招待されました。ほんとに感激してしまいました。」

群馬の町もすつかりかわつてしまつて、まるきり見当もつかぬ有様です。私の若頃呉服店に奉公した時代とは、商売もすつかりかわりましたね。たとえば、一反物を商つてゐるでしょう。日本は一反一反になつてゐるから楽ですよ。ね、ちよつと一米程聞いてお客様に見せろ、二三反見せるとすつとそれとしまりまして簡単に手早く包装、パガメント、と全くスピーディーに事が運ぶ。値段をこぎる様なお客さんは一人もありません。伊勢崎メセンとか、その他高級な反物がよく出るようになってたね。一反一万円なんというのは序の口ですわ。一寸としたお買物のお客様は十万円、二十万円ですよ。景気のよいせいかもしれません。大したもんなんです。それに引きかえ、バストスの私の店もつけつこうお客様の御ひいきを受けています。ブラジル式のは長い巻物ですから、お客様の御氣に入るまであれこれと、メーカーぱいにひろげ、その内から三メートル位切つて差しあげろ。四五人もお客様がおいでになると、メーカーは反物の山ですわ。あとかたづけするまで大仕事なんです。

ブラジル式ですから、それになれて見ますが、こんど日本の反物屋の有様を見まして、仕事の合理化と申しますか、時間の節約といひますか、まるで別世の感じでした。そう申しては全く申わけありませんが、洋装の面は別として、日本着も中々疑つたものの、絆なもの、高級なもの、がどどんと開けてゐる相で、包装も手早く、実に気持のよい程サラサラト商売して見ますね。

商売するなら、日本だと、つくづく思わされましたよ。
 帯在中、それ程御縁の深い方でもない人から日光につれていつていただく、自家用車ですから、おいそれと簡単にいくんですわ。華嚴の滝だ、中禅寺湖だとい見物をさせて頂く、その他、何くれと御

御 禮

去る八月十八日午前十一時頃ボンバ修理のため、自家の井戸に降りました時、巻つるべの柄が折れまじ、バストス病院に入院いたしました。御かけ様で意外に快癒が早く、十日程にて退院し、危く命拾い致しました。家内もその時右手に裂傷を受けましたが、これも只今予後手当中です。

その節は大方の皆様より御懇篤な御見舞を頂き、誠にありがとうございます。ごいしました。

一々御礼に参上いたすべき処、御尊名伺い浅れもあろやと存じ、勝手ながらお返しも差上げませず、失礼乍ら紙上にて御詫び旁々御礼申し述べます。

各 位 様

グロリアア区

茂庭憲亮

九月七日

親切にしてもらつて、うれしいやら、有難いやらで毎日感激の涙という奴ですよ。すつかりブラジルのこと、うちのことが、家内のこと、孫のことまで忘れてしまつて、生れかわつたような三ヶ月でした。もう一度ゆつくり行つてみたいですね。

店ゆずり

ロッパフエイタ

既成品店です

カーザは 家主さんと了解が
 できて居ります

支払方法、条件など
 くわしいことは御面談

Vende-se a loja.

アダマールバロス街一八一

藤川みえ

商店

わかりやすい仏教の話 14

お城を出られ、家を捨てられた太子はマカダ国の首都、王舎城を指して歩を進められました。その当時の王舎城は、英主頻婆娑羅王の統治せられた新興都市であつて、文化の中心として多くの宗教家が集つていたところでした。悉達太子は、先ずここを指して行かれたのであります。

伝える所によりますと、お釈迦さまの悉達太子は、頻婆娑羅王に御面会になつたさうですが、その時、頻婆娑羅王は、多くの修行者の事を知つておられるので、修業の困難な事を申し述べられ、国に帰つて父上を安心させられる様にとすすめられ、太子の心は固く、どうしても修道する旨を申されますと、頻婆娑羅王は「それほどまでに決心しておられるならば、これ以上は申しません。その代り太子が修業を成就し、お悟りをお開きになつた時には、必ずやこのお城に来て私に、お悟りになつた法を教え

て下さい」といわれました。このことがあつたためか、太子は、後に、仏陀となつてから、この城においでになつて、者闍厘山という所に生まれ、色々なお経を説かれることになりました。私たちが浄慧を信仰する者が身近かに拝読する、「観無量寿経」というお経は、ここを舞台とし、王様一家のためにお説きになつたお経でありを思ひますと、因縁というものの不思議が思われることでもあります。

さて、太子は王舎城に別れを告げて、いよいよ山に入り修行せられることになりました。苦行は、先ず師を求めてせられることになりました。第一の師は、アーラーラ、カーラーマという人につかれ、次に、ラーマ、ブッタにつかれましたが、この二人は、精神統一によつて一種の特別の境地に入ることを目的として居る禪定主義でありましたので、太子はとうてい解脱の道にあらずとして、その許を去られました。

さて、太子は、今までは、ヒマラヤ山の近く、王舎城の郊外の山林におられたのであります。二人の師のもとを去られてからは、南の方、細耶に向われ、尼連禪河の畔にあつたウルベラの沙門林に入つて六カ年の苦行を修められることになりました。

この六カ年にわたる御修行は、所謂難行苦行でありました。太子は、外道の六師に付いて修められたと伝えられますが、この六師とも苦行主義をとつた人でありました。苦行主義というのは、肉体を苦しめて、その力を弱くすることによつて、精神の本来の自由を得ようとする考え

方でありました。苦行の方法は、食べることとを節したり、断食をしたり、睡眠を少くしたり、又特別な坐り方、立ち方等をして徹底的に肉体を苦しめることをするのであります。

私たちが、昔の行者が行つたと聞く所謂苦行であります。この苦行は、肉体に打ち勝ち、力を養ひなつたり、忍辱、忍従の精神を植えつけるといふ様な、意志の鍛練、修養には役に立つけれども、肉体のきずなえ絶ち切れれば、精神の自由が得られると考えることは、誤りでありませぬ。

悉達太子は、この事に気が付き、この苦行主義も、太子の求められておる老、病、死という万人の抱えておる苦惱から解脱の道でないことを知られると、決然として、これも捨てられたのであります。今や、太子は、出家最初に修めた精神統一主義も、六年にわたる苦行主義も、共に、眞の解脱の道にあらずることを知つて、それに代るべき新しい道を発見せんとて、苦悩せられました。

然し、太子は、先ず苦行によつて衰弱しきつた身心を回復しなければ、新しい智慧が生じないものと知つて、山を出て、尼連禪河で水を浴び、垢を除き、村の牧場の娘スジャータというものの供養せる牛乳によつて体の恢復を見、再び細耶の山に入り、ヒツパラ樹の下の石の上坐つて、独自の道を求められることとなつたのであります。

おねがい

虎造の浪曲 ジスコ

荒神山の血煙

大前田 英五郎

国定 忠治 伝

など御所蔵の方がありませんたら一寸貸していただけないでしょうか。クラブバトルに吹き込みたいのです。お返しを呈します。

週報社 又は 宮武 勝南

まで

